

第14回日本通所ケア研究会 合同開催：第11回認知症ケア研修会 in 福山
大会参加申し込み書

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ
TEL (084) 971-6686
FAX (084) 948-0641
メール info@tsuusho.com

日本通所ケア研究会事務局
〒720-0902 広島県福山市春日町浦上1205

書類送付先 ※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れがないようご記入ください。

書類送付先 (必ずどちらかに○印) 勤務先・自宅 ※複数で参加の場合は代表者名をご記入ください。	勤務先名	TEL () () ()	FAX () () ()	PCメール	@
氏名					

参加申し込みについて ※「参加日程」「参加区分」「お弁当」「大会協賛セミナー」についてお選びください。

11月28日(土) 特別講演①・シンポジウム・ケアの工夫コンテストについて [特別講演①]シンポジウム「ケアの工夫コンテスト」に 参加される方は大会協賛セミナーへの参加はできません。	11月28日(土) 午後(16:00~18:00)の セミナー・実技分科会について [特別講演②]「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」 [実技分科会⑦・⑧]より選択してください。	11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について ※「セミナー」「実技分科会」の両方への参加は、午後に「特別講演③」「セミナー⑦・⑧」 午後「特別講演④」「セミナー⑨・⑩」 [実技分科会⑨・⑩・⑪]より選択してください。
---	---	--

参加者名	参加日程	記録簿を参考にご希望の項目に○印または希望講座をご記入ください		お弁当		大会協賛セミナー	
		11/28(土) 10:30~12:00 特別講演①	11/28(土) 13:00~15:00 シンポジウム・ ケアの工夫コンテスト	11/28(土) 16:00~18:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/28(土) 18:30~20:30 参加者懇親会	11/29(日) 10:00~12:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29(日) 13:30~15:30 参加希望の講座を 1つ記入してください
ふくやま たろう	両日 28日のみ 29日のみ	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する
福山 太郎	両日 28日のみ 29日のみ	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する

記入例	参加者名	参加日程	記録簿を参考にご希望の項目に○印または希望講座をご記入ください		お弁当		大会協賛セミナー	
			11/28(土) 10:30~12:00 特別講演①	11/28(土) 13:00~15:00 シンポジウム・ ケアの工夫コンテスト	11/28(土) 16:00~18:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/28(土) 18:30~20:30 参加者懇親会	11/29(日) 10:00~12:00 参加希望の講座を 1つ記入してください	11/29(日) 13:30~15:30 参加希望の講座を 1つ記入してください
①		両日 28日のみ 29日のみ	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	
②		両日 28日のみ 29日のみ	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	
③		両日 28日のみ 29日のみ	参加する	参加する	参加する	参加する	参加する	

お申し込みにあたっての注意事項 ※必ずお読みください

お申し込みの控えを必ずコピーして保管してください。
・3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。お申し込み確認後、「ご入金のご案内」を FAX・郵送しづれかにてお送りいたします。
・お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後11月上旬を目途に送付いたします。
・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
・宿泊「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたしますのでご相談ください。
・「セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。

キャンセルについて ※必ずお読みください

参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。
・お弁当のキャンセルにつきましては、開催1週間前までは無料、1週間~3日前までは50%、3日前~当日までは100%のキャンセル料をいただきます。

FAX 084-948-0641

制度がデイに求める徹底対応と地域に根づくデイを創る

第14回 日本通所ケア研究大会 11/28(土)・29(日) 開催
合同開催 第11回 認知症ケア研修会 in 福山 開催場所：広島県福山市

機能訓練・生活行為向上リハ・認知症ケア・中・重度者ケアに力点をのいた
デイづくりに必要な条件

- ・要支援者・要介護者が地域や在宅で生きがいを持って活動するための地域との連携
- ・制度改正・報酬改定に左右されない強いサービスづくりとは!
- ・進化するデイでの認知症ケアを知る!
- ・ご利用者の「できそうなこと」「したいこと」を聞き取りながら目標をステップアップしていく流れ!
- ・書類・記録の効率化でスタッフの負担↓・機能訓練の効果↑
- ・激動の介護業界の「これから」の動きを知る

デイだからこそできる「引き出し」を増やす方法を学ぶ!

地域密着型デイ創設・予防事業の進展・迫る成果報酬と地域包括ケアなどを見越したデイづくり

今大会で学ぶ 選ばれるデイになるための10の成功ポイント

- 3年後の同時改定と地域包括ケアの行方
医療・介護の連携により急速に進む3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定と進展する地域包括ケア。今後の業界再編が必要とされるデイづくりを指南!
- 小規模デイの生き残り具体策を大公開
今改定で大打撃を受けた小規模デイは、今後も逆風・淘汰が予想されています。小規模デイ経営者・アドバイザーが今後の生き残り策をさまざまな視点から提示します。
- 成果報酬・アウトカム評価に備えたデイづくり
介護報酬の財源が限られてくる中で、介護分野にも迫るアウトカム評価と成果報酬制度。研究チームがまとめたデイの質評価の具体的なポイントをお伝えします!
- 卒業型デイが求められる理由とシステムづくり
生活期リハマネジメントにおける通所リハと通所介護の双方向の連携から制度が求める卒業型デイのつくり方を考えます。
- 持続可能なデイづくりに不可欠な生活相談員の資質
今改定でデイは地域連携の拠点として位置づけられ、生活相談員はその鍵となります。いかに利用者の望む生活を実現し、社会参加の促進をしていくのか事例から検討します。
- 生活行為を高めるための具体的プログラム
ICFの視点からデイサービス・デイケアにおける効果的な生活機能のアセスメント、生活課題の解決に向けたトレーニング方法を体験していただきます。
- 認知症の方の残存能力を引き出すプログラム
認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続できることを目的とした環境の支援やアプローチをケア・リハビリそれぞれの角度からお伝えいたします。
- ケアの質を高める環境の工夫と行動分析
ご利用者の行動と環境を読み解くことでケアの糸口が見つかります。今行っている「当たり前」のケアがこの研修でひっくり変える!
- 中・重度者受け入れに対応するためのケア技術
中・重度者の方がデイでのプログラムを楽しむことで生活意欲が湧いてくる! そのケア技術・システムづくりは、明日から現場で生かします。
- 機能訓練の効果を出すアセスメント術と記録
実際に効果を上げている事業所が利用しているアセスメントチェックシートや記録物を知ることで、自施設の書類・記録の見直しを図ります。

日程 2015年 11月28日(土)・29日(日)
参加費 [両日] 15,000円 (税抄録代込み)
[1日のみ] 10,000円 (税抄録代込み)

会場 リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム 広島県福山市
特典 両日参加者には「デイの環境の工夫実践ガイド」を大会当日にプレゼント!

通所系サービスの最先端情報が学べる大会スケジュール・詳細は中面をご覧ください

大会テーマ

介護保険制度改正・介護報酬改定への対応とその後のアクション

ー 本格化する地域密着型デイ・新しい総合事業への対応と制度が求める卒業型デイの作り方 ー

4月の改定で各デイの基本報酬は、小規模デイ約-10%、通常・大規模デイは約-5%のダウンとなりました。減収対策として「新規利用者を増やす」「利用回数を増やす」「加算を算定する」という対応をされているところが多いと思います。しかし、ただ単純に利用回数を増やす、現行プログラムで新規利用者を獲得するだけでは、今後も続く大変革の荒波を乗り切ることはできません。制度が求める在宅支援・自立支援により多くの力点を注いだ新しいプログラムの実施、中・重度の方、認知症の方を受け入れていくことが必要です。

そこで今大会では、さまざまな視点からデイサービス・デイケアだからこそできる在宅支援の充実を図るためのプログラムを多数ご用意いたしました。

まだまだ、できることはたくさんあります。あなたの法人で介護報酬改定後の「今」だからこそできることをこの大会で見出してください。

日本通所ケア研究会会長
妹尾 弘幸

大会スケジュール

28日 土	リーデンローズ	アルセ		
10:30	特別講演 1 地域包括ケアシステムの実現と次期介護報酬改定に備えてこれからのデイに望まれるもの 厚生労働省老健局振興課 課長補佐 谷内 一夫 氏	アルセ		
12:00	休憩	アルセ		
13:00	シンポジウム 地域密着型デイへの対応と小規模デイの生き残り (株)スタッグ 代表 原田 匡 氏 NPO法人町田市つながりの園DAYS BLD 理事長 前田 隆行 氏 あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏 (株)ユニティ 代表取締役 瀧田 桂太郎 氏	ケアの工夫① ケアの工夫コンテスト	ケアの工夫② ケアの工夫コンテスト	ケアの工夫③ ケアの工夫コンテスト
15:00	休憩	アルセ		
16:00	セミナー 1 これからの介護は成果報酬! デイの質の評価の検討動向から 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 経済・社会政策部 主任研究員 国府田 文則 氏	セミナー 2 認知症の方の活動・社会参加を実現する事業所づくり NPO法人町田市つながりの園 DAYS BLD 理事長 前田 隆行 氏	セミナー 3 中小の小規模デイサービスが生き残るために行うべきシステムづくり ~小規模デイから地域密着型デイへの移行~ あんしんケアねっと(有) 専務取締役 松村 薫 氏	アルセ
18:00	休憩	アルセ		
18:30	参加者交流会	アルセ		
20:30		アルセ		

※同じテーマの分科会・セミナーは午前・午後とも同じ内容になります。

29日 日	リーデンローズ	アルセ		
10:00	特別講演 2 穏やかな在宅支援を支える認知症リハ・ケアと認知症予防のライフスタイル 群馬大学大学院保健学研究科 教授 山口 晴保 氏	セミナー 7 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	セミナー 8 制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質 朝陽の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏	アルセ
12:00	休憩	アルセ		
13:30	特別講演 3 個別機能訓練の考え方 ~I・IIの目標・プログラム例と進めていく上でのポイント~ 日本通所ケア研究会 会長 妹尾 弘幸 氏	セミナー 10 小規模デイの生き残り戦略 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長 原田 匡 氏	セミナー 11 制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質 朝陽の風 通所介護事業部 部長 渡邊 明子 氏	アルセ
15:30		アルセ		

前日開催

2日間の大会参加を有意義にするための

大会プレセミナー

11/27 金
13:00~17:00

先着限定
100名
(先着順)

「生き残るデイになるために、生き残る法人となるために」

会場 まなびの館ローズコム
(広島県福山市霞町 1-10-1)

参加費 大会2日間参加者 10,000円(税・資料代込み)
上記以外の方 18,000円(税・資料代込み)

講師 妹尾 弘幸氏
NPO法人日本介護福祉教育研究機構理事長
(株)QOLサービス代表取締役
総合介護施設ありがとろグループ総施設長
「月刊デイ」「デイの経営と運営」編集長

〈内容〉

- ・基本報酬に対する対応
- ・加算取得のポイントと落とし穴
- ・加算を取らない良品安価戦略
- ・利用者を増やすためのハウツー&グッズ20の紹介
- ・デイの王道を目指せば必ず生き残り
- ・これからのデイは、中・重度で医療ニーズ、中・重度認知症、中・重度リハニーズ
- ・デイから多機能化へ
- ・地域包括ケアでグループ化、包括化、地域予算制が推進される ほか

〈その他〉 お申し込みは7月下旬より

アルセ	まなびの館ローズコム			
アルセ	10:00 大会協賛セミナー① 環境が変われば活動が変わる!ご利用者が輝く自立支援・在宅支援のための環境設定の工夫 ~全国各地のさまざまな事例紹介とともに~ 医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	10:00 大会協賛セミナー② 認知症の人の気持ちとコミュニケーション実践講座 ~心が見える心がつながる~ 社団 Creve-クレイブ 医療福祉コミュニケーションカレッジ 学長 佐久間 由香 氏	アルセ	
休憩	アルセ			
ケアの工夫④ ケアの工夫コンテスト	ケアの工夫⑤ ケアの工夫コンテスト	実技分科会 A 中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術 NPO法人日本介護福祉教育研究機構 理事 野田 和美 氏	セミナー 6 現場で役立つ!認知症の方のBPSDへの対応 ~行動分析と環境から考える~ (有)せせらぎ 代表取締役 高橋 恵子 氏	実技分科会 B 個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例 ~アセスメントからトレーニング例まで~ (株)ユニティ 代表取締役 瀧田 桂太郎 氏
休憩	アルセ			
セミナー 4 中・重度認知症の方への生活行為向上リハビリプログラム 介護老人保健施設ひろぎの園 リハビリテーション科 長 石井 利幸 氏	セミナー 5 生活行為向上を見据えた事業とその実践 (有)なご 代表取締役 作業療法士 谷川 真澄 氏	実技分科会 A 中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術 NPO法人日本介護福祉教育研究機構 理事 野田 和美 氏	セミナー 6 現場で役立つ!認知症の方のBPSDへの対応 ~行動分析と環境から考える~ (有)せせらぎ 代表取締役 高橋 恵子 氏	実技分科会 B 個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例 ~アセスメントからトレーニング例まで~ (株)ユニティ 代表取締役 瀧田 桂太郎 氏
休憩	アルセ			

アルセ	まなびの館ローズコム			
実技分科会 C 中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫 医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	セミナー 9 卒業型デイの作り方 ~リハビリカンパニース・利用者への説明・プログラム・システム・PRの工夫~ 医療法人博仁会 通所・サテライト科 長 木戸田 真氏 氏	実技分科会 D 効果を出すための実践的口腔ケア NPO法人健口サポートふるる 理事長 平松 満紀美 氏	実技分科会 E ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム (株)ライアー 代表取締役 佐藤 孝臣 氏	実技分科会 F ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ ~ケアの技術力アップからスタッフ育成まで~ 社会福祉法人ひだまり 施設長 永田 かおり 氏 小規模多機能型施設まことだまり 管理者 高居 松次 氏
休憩	アルセ			
実技分科会 G 中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫 医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司 氏	実技分科会 H 長続きしない、すぐに席を立ってしまうなどの行動がみられる認知症の方へのレク・アクティビティ 介護老人保健施設古都の杜 作業療法士 坂本 将徳 氏	実技分科会 I 効果を出すための実践的口腔ケア NPO法人健口サポートふるる 理事長 平松 満紀美 氏	実技分科会 J ご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム (株)ライアー 代表取締役 佐藤 孝臣 氏	実技分科会 K ケアの視点が変わる!目からウロコの工夫あれこれ ~ケアの技術力アップからスタッフ育成まで~ 社会福祉法人ひだまり 施設長 永田 かおり 氏 小規模多機能型施設まことだまり 管理者 高居 松次 氏

内容


制度が求めるデイのあり方をビジョン・事例・現場ケアの視点から検証!
今後のデイ運営の重要ポイントを見つけ実践に生かす!

特別講演①
28日(土) 10:30~12:00
会場:リーデンローズ

テーマ: **地域包括ケアシステムの実現と次期介護報酬改定に備えてこれからのデイに望まれるもの**

講師: **谷内 一夫氏** (厚生労働省老健局振興課 課長補佐)

介護報酬改定から半年。介護保険制度が求めるデイづくり・地域包括ケアに現場は動しむなか、来年度からの小規模デイの地域密着型デイへの移行、新しい総合事業の進展などデイの行方・動向は予断を許しません。地域包括ケアの推進・3年後の診療報酬・介護報酬の同時改定に備えてこれからのデイに求められる地域拠点としての真の役割とは何か。国が期待する通所系サービスの役割と地域包括ケアの中で有効に機能していくために求められていることを提示していただきます。




特別講演②
29日(日) 10:00~12:00
会場:アルセ

テーマ: **穏やかな在宅生活を支える認知症リハ・ケアと認知症予防のライフスタイル**

講師: **山口 晴保氏** (群馬大学大学院保健学研究科 教授)

認知症の人と家族が笑顔で在宅生活を継続することを目標とした、認知症の脳活性化リハビリテーション(快・笑顔・ほめ合い・役割・成功体験)を解説し、パーソン・センタード・ケアやユマニチュードの理念をお伝えいたします。

【講演のポイント】
・病識低下が認知症の本質 ・楽しいコミュニケーションの効果 ・長生きするといずれなるのが認知症
・ほめる効果とほめ方のコツ ・役割が生かがいを生む など




特別講演③
29日(日) 13:30~15:30
会場:アルセ

テーマ: **個別機能訓練の考え方 ~I・IIの目標・プログラム例と進めていく上でのポイント~**

講師: **妹尾 弘幸** (日本通所ケア研究会 会長)

個別機能訓練Iは身体機能、IIは心身機能、活動、参加が目的の中心になります。それぞれの目標や計画書の立て方が苦手な方、よくわからない方も多いようです。この講演では、それぞれの目標例やプログラム例を数多く例示し、加算算定に関する悩みを解決する一助にしたいと思います。

【講演のポイント】
・デイにおける機能訓練の考え方 ・個別機能訓練と生活機能 ・個別機能訓練Iの目標例と具体的プログラム
・個別機能訓練IIの目標例と具体的プログラム ・在宅アセスメントと評価の実際 など



シンポジウム
28日(土) 13:00~15:00
会場:リーデンローズ

テーマ: **地域密着型デイへの対応と小規模デイの生き残り**

小規模デイの経営者必見! 地域密着型デイに移行後は何が変わるのか。実際の経営者たちが次年度からの生き残り具体策を考えます。

シンポジスト (司会/妹尾 弘幸氏(日本通所ケア研究会 会長))






原田 匡氏 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長
前田 隆行氏 NPO法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 理事長
松村 薫氏 あんしんケアねっと(有) 専務取締役
濱田 桂太朗氏 (株)ユニティ 代表取締役

セミナー 1
28日(土) 16:00~18:00

これからの介護は成果報酬!
デイの質の評価方法と具体的事例

デイの質評価の検討動向から今後のポイントをひも解く

ポイント
・国、制度の方向性
・利用対象層の変化
・地域特性による方策の差
・制度の内と外の両面で考える
・人材の重要性

国府田 文則氏 三善UFJリサーチ&コンサルティング&経済・社会政策部 主任研究員 ほか

セミナー 3
28日(土) 16:00~18:00

中小の小規模デイサービスが生き残るために行うべきシステムづくり
~小規模デイから地域密着型デイへの移行~

小規模デイが地域密着型デイとして進化するための工夫

ポイント
・小規模デイサービスのスケールメリット
・トップが地域とつながる
・トップがスタッフを育む
・改定から半年! 激動の上半期を振り返る
・地域密着型への進化

松村 薫氏 あんしんケアねっと(有) 専務取締役 ほか

セミナー 5
28日(土) 16:00~18:00

生活行為向上を見据えた事業とその実践

生活行為向上マネジメントを推進すること

ポイント
・リハビリ制度の転換
・生活行為の捉え方と事業所全体への導入
・個を見る事業所機能を向上させるには
・成果につながる専門職連携
・生活行為向上の実際~施設から地域へ~

谷川 真澄氏 (有)なるぞ 代表取締役 作業療法士 ほか

セミナー 7・10
29日(日) 10:00~12:00 / 13:30~15:30

小規模デイの生き残り戦略

小規模デイが勝ち残るために不可欠な視点

ポイント
・次代の小規模デイ経営に不可欠な「3つのキーワード」と「6つの発想転換」
・資本金がない会社でも戦略次第で必ず生き残る! 「大資本と真つ勝負せず、〇〇で差別化する方法」
・その他、先進介護事業者や他業界の事例から次代の成功のポイントについて分かりやすく解説

原田 匡氏 介護元気化プロジェクト(株) 代表取締役社長

セミナー 9
29日(日) 10:00~12:00

卒業型デイのつくり方
~リハビリカンファレンス・利用者への説明・プログラム・システム・PRの工夫~

生活期リハマネジメントと通所リハ、通所介護の連携

ポイント
・卒業に向けた具体的な目標設定
・多職種協働におけるアプローチの実際
・リハビリ専門職の関わり方
・リハビリケアワーカーの取り組み
・リハビリ機能強化型デイにおける生活機能向上プログラムの実際

木戸田 真氏 医療法人博仁会 通所・サテライト科 科長 ほか

セミナー 2
28日(土) 16:00~18:00

認知症の方の活動・社会参加を実現する事業所づくり

今行っている“当たり前”のことは本当に“当たり前”なことなのか

ポイント
・認知症当事者の想いを組んだ事業所づくり
・認知症の方と共にまちづくり
・地域リハビリテーション ・“はたらく”ということ
・当たり前のことを当たり前前に考える視点
・結果、通いたい人が続出 ほか

前田 隆行氏 NPO法人町田市つながりの開 DAYS BLG! 理事長

セミナー 4
28日(土) 16:00~18:00

中・重度認知症の方への生活行為向上リハビリプログラム

在宅生活の中で困っていることを丁寧にアセスメントするという事

ポイント
・生活行為とは何か
・在宅生活で困っている生活行為の把握方法
・認知症の中核症状のアセスメント方法
・認知機能と生活行為の関係
・環境調整を中心とした関わり方の基本

石井 利幸氏 介護老人保健施設ひもろぎの園 リハビリテーション科長 ほか

セミナー 6
28日(土) 16:00~18:00

現場で役立つ! 認知症の方のBPSDへの対応
~行動分析と環境から考える~

BPSDが生じてくる前後の行動と環境を観察することの必要性

ポイント
・認知症の行動と心理症状について
・介護現場で行っているケアは本当に適切なのか?
・行動分析学の基本となる考え方
・事例で考える! BPSDへの対応
・行動と環境の関係から現場を見直す

高橋 恵子氏 (有)せせらぎ 代表取締役 ほか

セミナー 8・11
29日(日) 10:00~12:00 / 13:30~15:30

制度が求めるデイサービスに必要な生活相談員の役割と求められる資質

デイに期待される役割を実現するキーパーソンは生活相談員

ポイント
・共感のプロセスとしてのアセスメント・モニタリング
・本気で達成するための目標設定の方法
・生活機能向上目標達成のためのプログラム
・居宅訪問をどう生かすか
・利用者の社会参加を促進させるソーシャルワーク

渡邊 明子氏 街風の風 通所介護事業部 部長

28日(土) 18:30~20:30

参加者懇親会 (フリーフード・フリードリンク)

おいしい食事と楽しく充実した参加者同士・講師の方と親睦を深める懇親会を企画しました。皆さま是非ご参加ください。

参加費 4,000円 (飲食代含む)


会場 アルセ

その他 事前申し込みが必要です。立食パーティー式(ビュッフェ形式)



実技分科会
A
28日(土)
16:00~18:00

中・重度利用者の良い姿勢を保つためのシーティング技術



野田 和美氏
NPO 法人日本介護福祉教育研修機構 理学療法士

その座位姿勢、本当にいいですか？
体の反応を見て車イスの調整ができる
シーティング

ポイント

- ・中・重度者に多い体の変化と姿勢
- ・3年後の拘縮はその座位がつくる
- ・長くよい姿勢で座ってもらうために
- ・車イスの各部位とその調整
- ・“シーティング”と“介助”の関係 ほか

実技分科会
B
28日(土)
16:00~18:00

個別機能訓練の目標の立て方と効果を上げる在宅アセスメントの方法と記録例
～アセスメントからトレーニング例まで～



濱田 桂太郎氏
㈱ユニティ 代表取締役


ADL・IADL・家族状況など
オリジナルチェックシートの活用

ポイント

- ・在宅訪問から見える目標とアプローチ
- ・「参加」における地域への視点
- ・「活動」へのアセスメントと取り組み
- ・多職種協働で行うためのスタッフ育成
- ・ご利用者への実践例 ほか

実技分科会
C・G
29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

中・重度認知症の方へのケアの工夫と環境の工夫



山下 総司氏
医療法人大誠会グループ 本部所属

具体的な実践方法を学び実践事例から効果を理解し、すぐ取り組める

ポイント

- ・改善ネガティブ派への説明方法と理解へのコツ
- ・理解して取り組めるようになる簡単ツール
- ・中重度認知症の方への工夫の実例とプロセス
- ・環境改善が利用者を変え、スタッフを変え特色となる
- ・ケア・環境の工夫における目標設定の重要性

実技分科会
D・I
29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

効果を出すための実践的口腔ケア



平松 満紀美氏
NPO 法人健口サポート会 副理事長

誤嚥を予防する口腔ケアと
食事時のポジショニングの重要性

ポイント

- ・ポジショニングの重要性
- ・介護職の不安解消！口腔ケアの術式ポイント
- ・口腔ケア終了のサイン
- ・口腔の問題点を把握するためのポイント
- ・口腔機能の確認について ほか

実技分科会
E・J
29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

デイケア・デイサービスで行うご利用者の生活行為向上のための効果の上がるプログラム



佐藤 孝臣氏
(株)ライフリー 代表取締役


デイにおける生活機能のアセスメントと
生活課題解決に向けての考え方

ポイント

- ・介護保険の基本理念を再考
- ・自立支援の考え方
- ・ADL・IADLのアセスメント
- ・生活課題の抽出
- ・やってみよう！プログラムの立案 ほか

実技分科会
F・K
29日(日)
10:00~12:00
13:30~15:30

**ケアの視点が変わる！
目からウロコの工夫あれこれ**
～ケアの技術力アップからスタッフ育成まで～



永田 かおり氏
社会福祉法人ひだまり 施設長


「気付き」を現場に活かす
ケアの工夫と実践

ポイント

- ・業務改善で何が見えるのか
- ・「なぜ？」の活用でケア技術力アップ
- ・「人が集まり」「人が育つ」好循環ケア
- ・理念を共有したケアの実現
- ・現場スタッフの視点が変わる工夫あれこれ ほか

実技分科会
H
29日(日)
13:30~15:30

長続きしない、すぐに席を立ってしまう…などの行動がみられる認知症の方へのレク・アクティビティ



坂本 将徳氏
介護老人保健施設古部 社 作業療法士

認知症の方が理解しやすい視覚に訴えかけるレク・アクティビティづくり

ポイント

- ・認知症の特性について再確認しよう
- ・対認知症の方へ提供するプログラムの成功ポイント
- ・視覚に訴えかけるレクを提供する簡単なルールづくり
- ・レクを継続して行うことでの効果
- ・実際にやっているレクネタの紹介と実際に体験

28日(土)
10:00~15:00

大会協賛セミナー

会場 まなびの館ローズコム (広島県福山市霞町1-10-1) 参加費 大会2日間参加の方／無料
上記以外の方／5,000円

1 環境が変われば活動が変わる！
ご利用者が輝く自立支援・在宅支援のための環境設定の工夫～全国各地のさまざまな事例紹介とともに～

医療法人大誠会グループ 本部所属 山下 総司氏

ポイント

- ・環境創りの必要性和考え方
- ・実践に至る具体的な手法と効果
- ・環境創り、改善に実際に取り組んでいる全国の事業所の事例紹介
- ・【事例発表】環境改善に取り組む事業所の生の声 (きっかけ、失敗、苦労した事、成功体験、モチベーションアップするまでの取り組みなど)
- ・環境が変われば利用者・スタッフも変化する など

2 認知症の人の気持ちとコミュニケーション実践講座
～心が見ると心がつながる～

社団 Creve-クレイブ医療福祉コミュニケーション カレッジ学長 佐久間 由香氏

ポイント

- ・認知症の方の気持ちに基づく人としての関わり方
- ・アドラー心理学による幸せの3条件としての尊厳のあり方
- ・コミュニケーション実践ワーク(気持ちの引き出し方・NEW 傾聴法)
- ・思いやりのイースによるポジショニング
- ・ケアするあなたのストレス緩和(モチベーション管理) など

28日(土)
13:00~15:00

ケアの工夫コンテスト

全国各地で取り組まれる
ケアの工夫を大公開!!

例えば

- ・認知症の方が楽しく、その人らしく、気持ちよく入浴できる工夫
- ・利用者主体の作品展覧会
- ・運動量と動作の質の向上をめざした歩行訓練の取り組み
- ・ビニール手袋を使った気持ちのいい手浴への取り組み
- ・自主トレーニングスペースの環境の工夫 など

お申し込みにあたっての注意事項 ※お申し込みの前に必ずお読みください。

■参加区分の選択について
定員に達した場合は希望の特別講演・セミナー・実技分科会に参加できませんのでご了承ください。

1 11月28日(土) 午前(10:30~12:00)の特別講演①について
「参加する」「参加しない」のどちらかを選択してください※大会協賛セミナー①②をご希望の方は「参加しない」を選択してください

2 11月28日(土) シンポジウム・ケアの工夫コンテスト(13:00~15:00)について
「シンポジウム」「ケアの工夫コンテスト」のどちらかを選択してください。
※ケアの工夫コンテストで発表される方は「ケアの工夫コンテスト」を選択し、別紙のケアの工夫コンテスト応募用紙より応募ください

3 11月28日(土) 午後(16:00~18:00)のセミナー・実技分科会について
「セミナー①・②・③・④・⑤・⑥」「実技分科会A・B」より1つ選択してください。

4 11月29日(日) 午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について
※「セミナー」「実技分科会」の午前・午後ともに同じテーマのものは、同じ内容になります。
[午前] 10:00~12:00
「特別講演②」「セミナー⑦・⑧・⑨」「実技分科会C・D・E・F」より1つ選択してください。
[午後] 13:30~15:30
「特別講演③」「セミナー⑩・⑪」「実技分科会G・H・I・J・K」より1つ選択してください。

■お弁当

日程 11月28日(土)・29日(日)
料金 各日 700円(お茶代込み)
その他 要事前申し込み

※リーデンローズの近隣にはショッピングモールがありますが大変込み合うため、お弁当のご利用をおすすめします。
※お弁当は各会場にてお渡しいたします。
※リーデンローズはホール内での飲食はできません。昼食会場をご用意いたしますのでご利用ください。

■参加者懇親会

おいしい食事と楽しく充実した参加者同士・講師の方と親睦を深める懇親会を企画しました。皆さま是非ご参加ください。

日時 11月28日(土) 19:00~
会場 アルセ
参加費 4,000円(飲食代含む)
その他 事前申し込みが必要です。
立食パーティー式(ピュッフェ形式)



■キャンセルについて

・参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
・キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
・ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

●お弁当のキャンセル料について

ご連絡日	お弁当
開催1週間前まで	無料
1週間~3日前まで	お弁当代金の50%
3日前~当日	お弁当代金の100%

■お申し込み方法

・次ページの「大会お申し込み書」に必要事項をご記入いただき、大会事務局までFAXまたは郵送してください。
・大会公式ホームページ(「通所ケア大会」で検索)からもお申し込みいただけます。
・お申し込み確認後、「ご入金のご案内」を郵送にてお送りいたします。
・お申し込み後、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
・大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後11月上旬を目途に送付いたします。
・講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
・「宿泊」のご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
・「各セミナー」「分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけませんので、お早めにお申し込みください。